

## 第3学年「各教科の課題」と「具体的な授業改善策」

各教科の課題	具体的な授業改善策	チェック
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>○話す・聞く力の向上                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○「話す」力が高まるように、繰り返して指導をするための工夫をする。                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・聞き手にわかるように話すためのポイントを、他教科の学習でも振り返ることができるように明確化する。</li> <li>・1時間の学習の中に必ず「考える場」「話し合う場」を設け、伝え合う活動を継続して行う。</li> </ul> </li> <li>○「聞く」態度について、基本的なことが習得できるような工夫を図る。                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・「話し手の目を見る。」「うなづく。」「最後まで聞く。」ということ徹底する。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○書く力の向上                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○「書く」ことに慣れることができるような指導の工夫をする。                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・作文メモを活用し、「はじめ」「なか」「おわり」を意識して書くようにする。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○読む力の向上                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○文章の叙述に即して、内容を読み取る力をつけることができるような指導を工夫する。                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・物語文では、人物の気持ちが書いてある叙述を見つけることができるようにする。</li> <li>・説明文では、段落ごとの内容を読み取るようにする。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○漢字・語彙力の定着                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○漢字の習得について工夫を図る。                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字練習帳に習った漢字を繰り返して練習するようにする。</li> <li>・定期的な小テストを実施する。</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○調べたことをまとめ、表現する力の定着                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○メモを活用し、スーパーや工場の見学でわかったことや気がついたことをまとめることができるようにする。                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表を聞いてもらう対象をはっきりとさせることで意欲的に活動に取り組めるようにし、お互いのメモを見たり発表の練習を聞いたりしてアドバイスを出し合う時間を設定する。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○資料やグラフを読み取る力の向上                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○資料やグラフからわかることを読み取ることができるような工夫を図る。                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・グラフ等を拡大して、みんなで見るようにし、そこから何がわかるのかを話し合う時間を多く設定する。</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基礎的基本的な知識・技能の習得                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○少人数指導を実施し、個に応じた支援を行う。                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数指導担当教員と、授業の進度や指導法、児童の学習状況等について連携をとる。</li> </ul> </li> <li>○スモールステップでの指導を行う。</li> <li>○ノートやプリント、道具の使い方を指導する。                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ノートには、自分の考えだけでなく、友達の考えや意見を記録したり、メモを取ったりすることで授業の流れを整理して書くことができるように指導していく。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○数学的な思考力・判断力・表現力の育成                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○問題を正しく読み取る力を身に付けさせる。                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・既習との関連や、わかっていることや求めることを明確にしてから、自力解決に取り組ませる。</li> </ul> </li> <li>○言葉や図・式などを思考・表現するために必要な技能を身に付けさせる。</li> <li>○思考・表現したいと思わせる授業を行う。                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・算数的活動を取り入れた問題解決型の授業展開で授業を進める。</li> </ul> </li> <li>○考えることや考え方を話し合うことなどに楽しさを感じられるようにする。                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・考えることへの興味関心が高まるような、導入での学習課題の工夫を図る。</li> <li>・考えたり話し合ったりする場を、授業の中に必ず位置付けて指導する。</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○科学的なものの見方や考え方の向上                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○科学的な事象に科学的な根拠をもって考える力を育てるような工夫を図る。                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・科学的事象に対して、「なぜ」「どうして」という疑問をもてるような投げかけを導入時に行う。</li> <li>・実験、観察を行うときには、疑問→予想→実験→結果→考察→新たな疑問というサイクルを意識させるようにし、自己の疑問や課題を解決するために学習に取り組むことができるようにする。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○観察・実験の技能の向上                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○安全で正確な観察・実験が行えるような工夫を図る。                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・観察、実験の前には、安全に行うということを周知・徹底させる。</li> <li>・観察、実験の方法を図示して、一人一人がきちんと理解することができるようにする。</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	
音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>○音楽への関心・意欲・態度の育成                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○意欲を高める                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が親しみをもって活動できるよう、導入を工夫する。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○音楽表現の創意工夫                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○思いや意図をもって活動させる。                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペア、小集団での話し合いなど、感じたことや表現したいことを言葉で伝え合う活動を取り入れる。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○音楽表現の技能の向上                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○音楽表現の技能の向上を目指し、練習方法を工夫する。                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・繰り返しの練習を大切に、器楽演奏の技能を身につける。</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	
図工	<ul style="list-style-type: none"> <li>○図工に関する興味・関心の育成                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○手や体全体を動かして、工夫しながら作品を作ることができる題材の工夫をする。</li> </ul> </li> <li>○表現方法の向上                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○色合いや形を工夫して表現する力を身に付けさせる。</li> </ul> </li> <li>○鑑賞能力の向上                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○友だちの作品のよさや面白さに気付き、お互い認め合えるようにする。</li> </ul> </li> </ul>	
体育	<ul style="list-style-type: none"> <li>○運動への関心・意欲・態度の育成                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○規則や安全を守るとともに、勝敗を素直に認めることができるように声をかけていく。</li> <li>○楽しみながら運動に取り組めるよう、多種多様な運動に取り組む場面を設けていく。                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の終わりには振り返りの時間を設ける。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○運動への思考・判断                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○個人差に配慮し、自己の能力にあった課題をもって運動に取り組めるように学習カードなどを利用し指導する。                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習カードでは、自己の課題を振り返り、次時の課題を見つけるように指導する。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○運動技能の向上                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○運動でおさえたい技能のポイントを、児童にわかりやすい言葉で説明し、見本を示したり、映像資料などを用いたりして効果的に示したりする。</li> </ul> </li> </ul>	